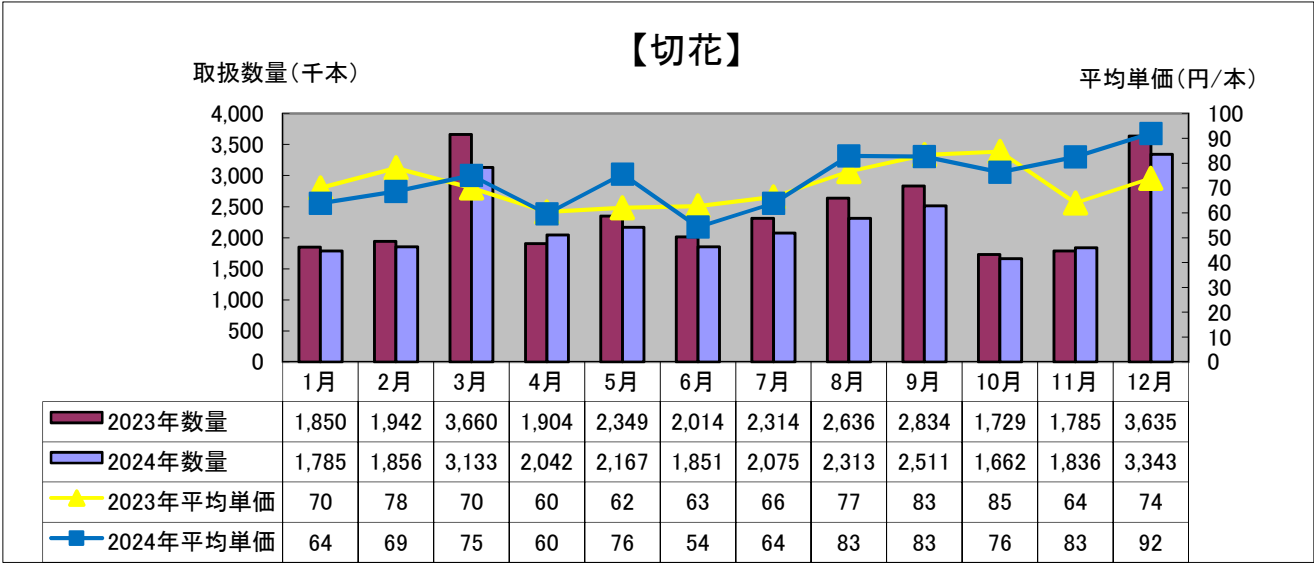


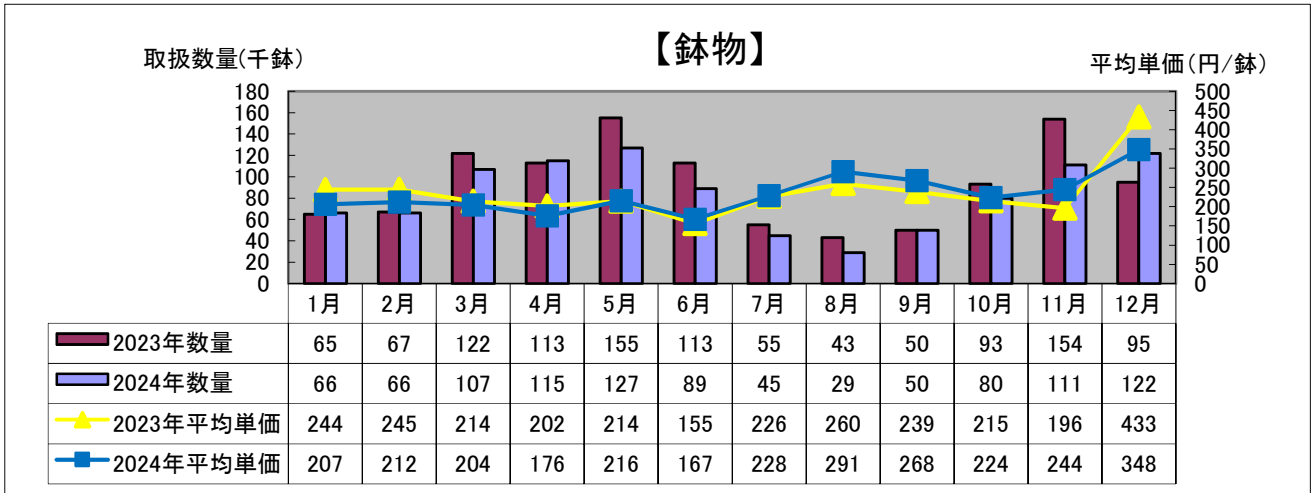
令和6年(2024年)12月 花き部 種類別市況



市況の概況

12月の切花類は、需要期であるにもかかわらず全体的に入荷量が少なかった。
入荷量はやや減少し平均単価はかなり高く推移しました。

前年比数量 92%、単価 165%で終了しました。



市況の概況

12月の鉢物類は、気温が高めに推移したため苗物の動きは好調でしたが、花鉢のシクラメンの入荷数量は少なかった月となりました。

入荷量はかなり増加しました。平均単価は低く推移しました。